



平成17年度 参加校活動調査票  
(2005.7 調査)

岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立福岡工業高等学校	記入者名	宇夫方 眞二
2	電話番号	0195-24-3315	FAX番号	0195-23-3352
3	担当教諭のお名前	宮原 淳          宇夫方 眞二		
4	活動形態	1課題研究 2課外活動 3自由研究    ④放課後活動    5その他		
5	活動クラブ名称等	「 自然科学部 」		
6	活 動 日	①毎週 毎日( 16時～ 18時) ②毎月_____曜日(_____時～_____時) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 17名 (男子 17名/女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 5名(電気情報システム科 2名, 都市工学科 3名) 2年生 3名(都市工学科 3名) 3年生 9名(機械システム科 1名, 電気情報システム科 4名, 都市工学科 4名)		
9	修理・整備台数	平成15年度          3台 平成16年度          4台 平成17年度          2台(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から    2福祉施設から    ③個人から    4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 前輪キャスターホイール、座シート ) 2 最も難しい修理作業( ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( 14～15時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { 修理部品の入手法 }		

9	地域の支援者について	* 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力)
10	関連活動について	1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動) 二戸市特別擁護老人ホーム「白梅荘」への訪問修理(年2回) 2 今後取り組んでみたいボランティア活動
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
施設を訪問しての作業は、直接「他人のために役立っている」という充実感が体験でき、生き生きと		
作業にあたっています。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
車椅子の修理部品の入手が難しい。特に前輪キャスター、座シートなど。		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
ご協力ありがとうございました。

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立宮古高等学校		記入者名 川村 和志
2	電話番号	0193-67-2201	FAX番号	0193-67-2215
3	担当教諭のお名前	川村 和志		
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「 」		
6	活 動 日	①毎週 金曜日(12時40分～ 15時30分) ②毎月____曜日(____時～____時) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 5名 (男子 4名/女子 1名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 2年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 3年生 5名( 設備工業科 5名 )		
9	修理・整備台数	平成15年度 6台 平成16年度 5台 平成17年度 2台(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から 2福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( サビ取り ) 2 最も難しい修理作業( サビ取り ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( 6時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { }		

9	地域の支援者について	＊ 具体的に記入(例:自転車店の人が技術を協力) 市社会福祉協議会で相談にのってもらえる
10	関連活動について	1地域でのボランティア活動への波及(例:福祉施設での訪問修理活動) 市福祉施設を訪れ活動の様子を見学することができた。 2今後取り組んでみたいボランティア活動
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
週3時間の課題研究の授業であるが、休み時間もとらずに修理に意欲的に取り組んでいる姿を見る		
ことができる。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
修理をどの程度まで行ってよいか教えてもらえたらと思います。		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立一関工業高等学校	記入者名	島田 政美
2	電話番号	0191-24-2331	FAX番号	0191-24-4540
3	担当教諭のお名前	電気科担当：越戸 弘志      電子機械科担当：佐藤 久夫、島田 政美		
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「                                  」		
6	活 動 日	①電気科： 毎週金曜日（ 5、6校時 ） ②電子機械科： 毎週木曜日（ 5、6校時 ）		
7	活動する生徒数	計 12名 （男子12名）		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 2年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 3年生12名(電気科 8名, 電子機械科 4名)		
9	修理・整備台数	平成15年度            10台（電気科4台、電子機械科6台） 平成16年度            12台（電気化6台、電子機械科6台） 平成17年度            6台（電気科4台、電子機械科2台）(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から    ②福祉施設から    ③個人から    4福祉機器業者から 5その他(                                  )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品（ スポンジ研磨剤、錆取りクリーナー等    ） 2 最も難しい修理作業（ シートの補修、座席    ） 3 1台を完成させるための平均作業時間（ 10～14時間    ） 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント {    ブレーキ調整    }		

9	地域の支援者について	＊ 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力) 特になし
10	関連活動について	1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動) 岩手病院へ訪問清掃活動(電子機械科) 2 今後取り組んでみたいボランティア活動
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
最初は知識がないので、試行錯誤の状態であったが、作業がスムーズにできるようになってからは		
補修する楽しさや、これから使う人のために心をこめて取り扱う姿が見られるようになってきている。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
・ 消耗品にお金がかかるのでもう少し補助をしていただきたい。		
・ 座席シートやペダルがなく発送できないでいるものがある。修理・整備が終わった段階でこのよう		
な部品が始めからなかったことに気付くことが多く、効率が悪い。各学校が集まる際にこのような過		
不足の部品を交換し合ったりすることができればいいのではないかと思う。		
・ 集荷のめやすがあればよいと思う。発送の時期がわかれば生徒も目標を持って集中して取り組むこ		
とができる。		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立黒沢尻工業高等学校		記入者名 細川 誠
2	電話番号	0197-66-4115	FAX番号	0197-66-4115
3	担当教諭のお名前	細川 誠、加藤 雅子、小原 絹代		
4	活動形態	①課題研究(機械科と材料技術科) ②課外活動(ボランティア同好会)		
5	活動クラブ名称等	「 ボランティア同好会 」		
6	活 動 日	機械科 ①毎週 火曜日8:55～11:45 金曜日12:30～15:20 材料技術科 ②毎週 月曜日12:20～15:20 金曜日8:55～11:45 ボランティア ③毎月1～2回 土曜日9:00～12:00		
7	活動する生徒数	計 36名 (男子 36名/女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 4名(ボランティア 4名)) 2年生 6名(ボランティア 6名) 3年生 26名(機械科 5名, 材料技術科 6名, ボランティア 15名)		
9	修理・整備台数	平成15年度 5台 平成16年度 20台 平成17年度 10台(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から 2福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 交換用ねじ、パンク修理セット、グリス、座面や肘掛けのシート) 2 最も難しい修理作業(シート交換、タイヤ交換、錆取り(研磨作業)と防錆処理) 1台を完成させるための平均作業時間( 5 ～ 6 時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-right: 20px;">             ・破損部分の修理方法              ・修理・整備後の点検項目と安全基準の目安           </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">             ・塗装の方法           </div> }		



9	地域の支援者について	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力)</li> <li>・卒業生や退職された教員の方々から技術指導をいただいている</li> <li>・シート専門店の方から座面の材料提供と技術(縫製)協力をいただいている。</li> <li>・福祉施設の使われなくなった車いすの廃品から部品提供をいただいている。</li> </ul>
10	関連活動について	<p>1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉施設へ訪問しての車いす磨き(ボランティアの奉仕活動)</li> </ul> <p>2 今後取り組んでみたいボランティア活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業高校生らしい専門性を活かしたテクノボランティア活動(地域高齢者世帯の電機製品の修理や整備など)</li> </ul>
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・修理する作業の大変さ</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動の大切さ</li> </ul>		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで、3年間の活動で30台以上修理してきたが、修理すべき車いすの改修が困難になってきている。</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・同好会では、消耗品や工具の予算が少ないこと</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・修理、整備技術の他、安全に関する知識の習得</li> </ul>		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
ご協力ありがとうございました。

**平成 17 年度**  
**「いわて車いすフレンズ」参加校活動調査票**

岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	盛岡中央高等学校	記入者名	岩間 道弘
2	電話番号	019-641-0458	FAX番号	019-641-5533
3	担当教諭のお名前	岩間 道弘		
4	活動形態	1課題研究 ②課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「 自動車工学部 」		
6	活 動 日	①毎週 ____ 曜日 ( ____ 時 ~ ____ 時 ) ②毎月 ____ 曜日 ( ____ 時 ~ ____ 時 ) ③その他 ( 毎日 )		
7	活動する生徒数	計 30名 (男子 30名 / 女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 7名 ( 自動車科 7名 ) 2年生 13名 ( 自動車科 13名 ) 3年生 10名 ( 自動車科 10名 )		
9	修理・整備台数	平成 15 年度            0 台 平成 16 年度            2 台 平成 17 年度            0 台 ( 現在 )		
7	廃車いすの入手先	1市町村社協から    2福祉施設から    ③個人から    4福祉機器業者から ⑤その他 ( 病院から )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品 ( パンク修理パーツ ) 2 最も難しい修理作業 ( フレームの修理 ) 3 1台を完成させるための平均作業時間 ( 3 ~ 4 時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント {    特になし    }		

9	地域の支援者について	* 具体的に記入(例:自転車店の人が技術を協力) 車いす販売店及び自転車店より協力を頂いている
10	関連活動について	1地域でのボランティア活動への波及(例:福祉施設での訪問修理活動) 実施していないが、ぜひ行いたい。 2今後取り組んでみたいボランティア活動
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
部活動のため、年度前期の活動は車イス以外の活動をしています。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
校内の問題点が多く、活動が一步の感じがある。		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。

**平成17年度**  
**「いわて車いすフレンズ」参加校活動調査票**

岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容	
1	学校名	岩手県立水沢工業高等学校	記入者名 鈴木 清明
2	電話番号	0197-24-5155	FAX番号 0197-22-3822
3	担当教諭のお名前	鈴木 清明	
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他	
5	活動クラブ名称等	「 車椅子の修理・再生班 」	
6	活 動 日	①毎週 月曜日( 12時 ~15時25分)150分間 ②毎月____曜日(____時~____時) ③その他( )	
7	活動する生徒数	計 7名 (男子 7名/女子 0名)	
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 2年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 3年生 7名(機械科 7名 )	
9	修理・整備台数	平成15年度____台 } 平成16年度____台 } 前担当者が退職のため不明 平成17年度 2 台(現在)	
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から 2福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )	
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 塗料、研磨剤等、各種洗浄剤、WAX 類 ) 2 最も難しい修理作業( 担当がすべて変わり手探りの状態で不明 ) 3 1台を完成させるための平均作業時間 { 現在まで15時間。7人いるが公欠で 3、4人位の活動となっている } 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { 初めてのことなので、どの程度で完成とみなすか判断が難しいです。 }	

9	地域の支援者について	<p>* 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力)</p> <p>今のところ、自分達で修理可能な車体なので特に必要と感じていません。</p>
10	関連活動について	<p>1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動)</p> <p>当車イス班としては整備のことでいっぱいです。後半余裕も出てくると思われ、必要に応じて考えてみたいと思います。</p> <p>2 今後取り組んでみたいボランティア活動</p> <p>今のところ考えていません(車イス班としては)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械科: 車イス再生</li> <li>・ 電気科: 地域老人宅訪問、テクノボランティア活動</li> <li>・ その他: 生徒会の中古柔道着の発展途上国への送付。福祉委員会の諸活動</li> </ul>
11	<p>当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)</p>	
<p>・ 身体的に障害のある方々が利用するものとして、ひとつ一つ丁寧に、また、できるだけ気持ちよい</p>		
<p>状態で利用できるように努力している姿(気持ち)が感じられます。</p>		
<p>・ もう一つには、車としての安全性に関しても気を配っているようです。</p>		
<p>・ 完成した際には、どのような人が乗るのか、今から楽しみにしています。きっと、乗っていただい</p>		
<p>た人とのいろんな交流が今後の関心の広まりとなるでしょう。</p>		
12	<p>当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。</p>	
<p>いずれ、先にも述べたように、皆、初めてのことでどこから手がければよいのかなど、試行錯誤し</p>		
<p>ながら進んできました。サビ落とし一つとっても、どの程度まで取り去ればよいか。今回の情報交換</p>		
<p>会はそのようなことから大変意義深いものがあります。よろしくお願いいたします。</p>		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
ご協力ありがとうございました。

## 岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立久慈工業高等学校		記入者名 菊池 明
2	電話番号	0194-78-2123	FAX番号	0194-78-4190
3	担当教諭のお名前	菊池 明		
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「 」		
6	活 動 日	①毎週 金曜日( 12時30分～15時30分 ) ②毎月____曜日(____時～____時) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 5名 (男子 5名/女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 2年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 3年生 5名(電子機械科 5名 )		
9	修理・整備台数	平成15年度 1 台 平成16年度 1 台 平成17年度 0 台(現在)		
7	廃車いすの入手先	1市町村社協から ②福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 研磨剤、スプレーグリス ) 2 最も難しい修理作業( サビ落とし ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( 20時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { 修理完了の判定の仕方を聞きたい。 }		

9	地域の支援者について	* 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力) ありません
10	関連活動について	1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動) 保育所でのおもちゃ訪問、修理活動 2 今後取り組んでみたいボランティア活動
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
他の実習と違って、車いす修理は、ボランティア活動しているんだという様子が生徒の表情に見られます。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
転勤などで前の担当者がいなくなると、修理の仕方が良くわからないので、時々技術講習会が必要		
であると思います。		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
ご協力ありがとうございました。

**平成17年度**  
**「いわて車いすフレンズ」参加校活動調査票**

岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立大船渡工業高等学校		記入者名 小野寺 誠
2	電話番号	0192-26-2380	FAX番号	0192-27-7789
3	担当教諭のお名前	小野寺 誠		
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「 課題研究 車イス修理 」		
6	活 動 日	①毎週 金曜日( 4校時 ～ 6校時 ) ②毎月 ____ 曜日( ____ 時～ ____ 時) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 3名 (男子 3名/女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 ____名( ____科 ____名, ____科 ____名, ____科 ____名) 2年生 ____名( ____科 ____名, ____科 ____名, ____科 ____名) 3年生 3名(機械科 3名)		
9	修理・整備台数	平成15年度                      台 平成16年度                      3 台 平成17年度                      3 台(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から ②福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 布ヤスリ、金属みがき剤(ピカール等) ) 2 最も難しい修理作業( ブレーキ部分 ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <span>{</span> <div style="flex-grow: 1; border: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px;"></div> <span>}</span> </div>		



9	地域の支援者について	＊具体的に記入(例:自転車店の人が技術を協力) 特になし
10	関連活動について	1地域でのボランティア活動への波及(例:福祉施設での訪問修理活動) 特になし 2今後取り組んでみたいボランティア活動 特になし
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
特になし		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
特になし		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。

## 岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手大学		記入者名 小山 猛
2	電話番号	019-621-6291	FAX番号	019-621-6291
3	担当教諭のお名前	小山 猛		
4	活動形態	①課題研究(学生実験(講義として) ②課外活動 3自由研究 4放課後活動 5 その他		
5	活動クラブ名称等	「 」		
6	活 動 日	①毎週 木、金曜日( 13時～ 18時)→ただし10～1月のみ ②毎月 ____ 曜日( ____ 時～ ____ 時) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 50名 (男子 40名/女子 10名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 _名( _____ 科 _名, _____ 科 _名, _____ 科 _名) 2年生50名(福祉システム工学科 50名) 3年生 _名( _____ 科 _名, _____ 科 _名, _____ 科 _名)		
9	修理・整備台数	平成15年度 14台 平成16年度 15台 平成17年度 0台(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から 2福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から ⑤その他( 県社協から )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 紙やすり、研磨剤(液体、固体)ウエス、エタノール) 2 最も難しい修理作業( 本体フレームのサビ落としとその完了判断 ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( 5 ～ 6 時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</span> <div> ・サビ落としはどの程度までできればよいか ・本体フレーム溶接部が外れ  たときの対処方 ・シートを留めるネジのうまい外し方(固い場合) </div> </div>		

9	地域の支援者について	＊具体的に記入(例:自転車店の人が技術を協力) 特になし
10	関連活動について	1地域でのボランティア活動への波及(例:福祉施設での訪問修理活動) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヴァヌツの道路状況に合う車いすの改造→地域ではない?</li> <li>・ 県社協の貸し出し用車いすのパンク修理</li> <li>・ 中尊寺の電動車いす改造</li> </ul> 2今後取り組んでみたいボランティア活動 修理した車いすを使って頂いている方との交流
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
たくさんありすぎて書ききれませんが、車いす構造やしくみの再発見、ものづくりへの興味、		
構内バリアフリー調査によるバリアの再発見、寄贈国への関心の高まり(国のこと、使用環境のこと、		
その後の車いすのこと) など		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
車いすフレンズ参加校同士の交流が不足していると思う。交流会では発表のみで、質問や意見交換が		
全くない。他校に関心がないのか、そのような時間を設けていないためなのかは不明。		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。

**平成17年度**  
**「いわて車いすフレンズ」参加校活動調査票**

岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

\*すべて平成17年7月1日現在でご記入下さい

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立釜石工業高等学校		記入者名 安木 孔明
2	電話番号	0193-22-3029	FAX番号	0193-31-1533
3	担当教諭のお名前	安木 孔明		
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「 車イス修理 」		
6	活 動 日	①毎週 火曜日( 9時50分 ~ 12時40分) ②毎月____曜日(____時~____時) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 6名 (男子 6名/女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 2年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 3年生 6名(機械システム科 6名)		
9	修理・整備台数	平成15年度____台 平成16年度____台 平成17年度 6 台(現在)		
7	廃車いすの入手先	1市町村社協から ②福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( ) 2 最も難しい修理作業( ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( 4 ~ 6 時間 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</span> <div>           車いすのバランス         </div> <span style="font-size: 3em; margin-left: 10px;">}</span> </div>		

9	地域の支援者について	＊具体的に記入(例:自転車店の人が技術を協力) 釜石市社会福祉協議会
10	関連活動について	1地域でのボランティア活動への波及(例:福祉施設での訪問修理活動)  2今後取り組んでみたいボランティア活動 募金
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
週1度の課題研究ではあるが、生徒が個々に計画を立て、それに沿って作業をこなしている。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。

## 岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

No	設 問	内 容		
1	学校名	岩手県立盛岡工業高等学校	記入者名	廣瀬 高夫
2	電話番号	019-638-3141	FAX番号	019-638-8134
3	担当教諭のお名前	機械科：廣瀬 高夫      電子機械科：小野寺 裕孝		
4	活動形態	①課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「 車いすの再生 」		
6	活 動 日	①機 械 科 :毎週木曜日( 12時40分 ～15時30分 ) ②電子機械科 :毎週月曜日( 12時40分 ～15時30分 ) ③その他( )		
7	活動する生徒数	計 12名 (男子 12名／女子 0名)		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 2年生 __名(____科 __名, ____科 __名, ____科 __名) 3年生 12名(機械科7名, 電子機械科5名)		
9	修理・整備台数	平成15年度                  8 台 平成16年度                  12 台 平成17年度                  3 台(現在)		
7	廃車いすの入手先	①市町村社協から 2福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他( )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品( 錆落とし剤、ウエス ) 2 最も難しい修理作業( 結合部の錆落とし、シートの破損 ) 3 1台を完成させるための平均作業時間( 10時間位 ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { ・破損しているシートの修理法 } { ・効果的な錆落とし法 }		

9	地域の支援者について	* 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力) 特にいません
10	関連活動について	1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動) 特にしていません 2 今後取り組んでみたいボランティア活動 どのような事ができるか思案中
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
授業の一環として取り組んでおり、継続的な要素は少ないので、短期間での大きな変化はみられませ		
ん。		
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	
・「いわて車いすフレンズ」としての今年度一年間をどのような方針で進めていくのか見えてこない。		
(各校独自の活動として捉えていいのか)		
・車いすを利用している方々の声を聞ける機会があれば、再生も身近に感じるのではないかと思う。		
(情報交換会の中に取り入れるとか)		

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
ご協力ありがとうございました。

## 岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

No	設 問	内 容		
1	学校名	盛岡市立大宮中学校		記入者名
2	電話番号		FAX番号	
3	担当教諭のお名前			
4	活動形態	1課題研究 2課外活動 3自由研究 4放課後活動 5その他		
5	活動クラブ名称等	「                                  」		
6	活 動 日	①毎週_____曜日(_____時～_____時) ②毎月_____曜日(_____時～_____時) ③その他(_____ )		
7	活動する生徒数	計_____名（男子_____名／女子_____名）		
8	生徒の内訳 (学年・所属科)	1年生 _____名(_____科 _____名, _____科 _____名, _____科 _____名) 2年生 _____名(_____科 _____名, _____科 _____名, _____科 _____名) 3年生 _____名(_____科 _____名, _____科 _____名, _____科 _____名)		
9	修理・整備台数	平成15年度_____台 平成16年度_____台 平成17年度_____台（現在）		
7	廃車いすの入手先	1市町村社協から 2福祉施設から 3個人から 4福祉機器業者から 5その他(_____ )		
8	修理・整備に関して	1 修理・整備に必要な消耗品(_____ ) 2 最も難しい修理作業(_____ ) 3 1台を完成させるための平均作業時間(_____ ) 4 福祉機器専門家に講習を受けたいポイント { _____ }		



9	地域の支援者について	* 具体的に記入(例: 自転車店の人が技術を協力)
10	関連活動について	1 地域でのボランティア活動への波及(例: 福祉施設での訪問修理活動)  2 今後取り組んでみたいボランティア活動
11	当活動に参加している生徒の様子や気づいたことなどをご記入下さい (ボランティア活動や国際交流への関心の高まりなど)	
12	当活動を継続していく上での課題・要望等ございましたらご記入下さい。	

独自に作成した活動に関する資料・報告書がありましたら、一部を郵送いただくか「情報交換会」の当日にご持参下さい  
 ご協力ありがとうございました。